

大阪防衛協会会員各位

8月18日京都にて全国防衛協会連合会青年部会近畿ブロックの会長会があり出席してまいりました。
場所は京都防衛協会青年部会会長の田中峰子氏が経営されておられる呉服屋兼明治時代に立てられた上七軒にある町屋の会議室でした。

現在各都道府県にある防衛協会の全国組織である全国防衛協会連合会は1989年に発足した各地の自衛隊の父兄会や隊友会、遺族会と財界などで組織されています。
(親会である大阪防衛協会は1964年に発足しています)

同様に青年部、または青年部会もそれぞれの地域で特色を持って組織されています。
(京都は学生会員が存在し、山口は会員数800人、熊本と鹿児島は500人となっています)
ちなみに防衛協会青年部会がない都道府県は北海道、秋田、岩手、山形、福島、新潟、茨城、千葉、富山、長野、山梨、静岡、神奈川、岐阜、愛知、福井、兵庫、広島となっています。九州四国はすべて存在します。

全国防衛協会連合会青年部会は6年前に正式に発足し毎年全国大会を各地で開催しています。
(昨年度は東京にて開催され靖国神社をみんなで参拝しました)
本年度は10月27、28日に奈良の地で開催されます。

本年6月に和歌山防衛協会青年部会が発足したことで近畿ブロックを組織し近畿圏で事業を開催しそれぞれの会員ならびに市民の防衛意識の高揚をはかろうと現在私を含む5都道府県の会長が集まり会議を重ねています。

過日に日本の漁船がロシアに拿捕され、拿捕される途中で実弾で威嚇され一人の漁師が命を落としました。 私たちの国の安全保障はどう見ても磐石ではなくアメリカとの保障条約のみが他国に対する抑止力になっているという現実があります。

私たち大阪防衛協会青年部会は「自分たちの国は自分たちで守る」という気概を持つ事で日本の平和と安全に貢献し、誇りある歴史と伝統を持つ私たちの国を次代の子供たちに伝え、世界の共存共栄に貢献する国づくりを推進していきます。

皆様のご協力を心よりお願いいたします。